

羽曳野市は 市制 50 周年

ぼくのふるさと
わたしのふるさと
ずっとふるさと 羽曳野

本市は、昭和 34 年 1 月 15 日に市制施行し、50 周年を迎えます。この市制 50 周年という節目に、これまでの「羽曳野」を振り返るとともに、新たな「羽曳野」の発見をしていただきたいと思います。
つきましては、来たる 1 月 10 日（土）、ふるさと“はびきの”を再発見していただくイベントを「LIC はびきの」にて下記のとおり開催いたします。皆さんお誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

●市制 50 周年記念式典

市民表彰や市制 50 周年記念表彰などを行います。
午前 10 時～11 時 30 分（一般の入場が出来ませんのでご了承ください。）
LIC はびきの ホールM



●市制 50 周年パネル展および観光コーナー

市制施行当時の写真を展示いたします。また、観光協会では、観光パンフレットの配布や特産品展示のほか、市制 50 周年記念切手、いちじくジャムの販売を行います。
午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分（入場無料）
LIC はびきの 1F アトリウム



●古市古墳群写真パネル展 “私たちの古市古墳群”

世界文化遺産登録をめざす古市古墳群の写真と出土遺物を展示します。
午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分（入場無料）
LIC はびきの 1F 交流プラザ



市制 50 周年記念事業

絆 KIZUNA シンフォニア 2009

～オラトリオ ヤマトタケル & 古代史フォーラム～

羽曳野市ゆかりの英雄「ヤマトタケル」の生涯をオラトリオと古代史フォーラムで綴る「絆 KIZUNA シンフォニア 2009」を開催します。

開催日：平成 21 年 1 月 10 日（土）
開催場所：LIC はびきの ホールM
開催内容：

《第 1 部》オラトリオ ヤマトタケル（ご好評につきチケットは完売しました。）

開場：午後 2 時 開演：午後 2 時 30 分 終演：午後 3 時 30 分
台本 なかにし礼 作曲 三枝成彰

《第 2 部》古代史フォーラム（700 円）

開場：午後 3 時 45 分 開演：午後 4 時 終演：午後 6 時 30 分

・河内厚郎（夙川学院短期大学教授・はびきの市民大学学長）
「歴史から物語を紡ぎ出す街へ ～ヤマトタケル、橘三千代…～」

・白石太一郎（奈良大学教授・大阪府立近つ飛鳥博物館館長）
「白鳥のふるさとー古市古墳群の性格ー」

※入場にあたっては、第 1 部・第 2 部ともにチケットが必要です。

※チケットのお求めは、LIC はびきの（☎072-950-5504）までお問合せください。



【オラトリオ ヤマトタケル 上映会のお知らせ】

オラトリオ ヤマトタケルのチケットは完売いたしました。

より多くの皆様にご覧いただくため、LIC はびきの 1F 映像セミナー室におきまして、演奏会の模様を放映いたします。入場ご希望の方は、下記までお問い合わせください。

日 時：1 月 10 日（土）午後 2 時 30 分～3 時 30 分

場 所：LIC はびきの 1F 映像セミナー室（66 人）

入場料：前売り 500 円 当日 700 円

お問合せ：LIC はびきの（☎ 072-950-5504）



河内 厚郎



白石 太一郎

主催・共催・後援

主催：羽曳野市市制 50 周年記念事業市民推進委員会

共催：羽曳野市、羽曳野音楽祭実行委員会、フィールドミュージアムトーク史遊会

後援：羽曳野市商工会、歴史街道推進協議会、羽曳野市観光協会

お問合せ：市民推進委員会事務局（市長公室政策推進課）内線 3512・3513